

- 問1 ヨーロッパの南端や地中海の沿岸部で見られる、温帯に属する気候区の降水パターンの特徴として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 夏は多雨多湿であり、冬は寒冷で降水量が極端に少ない
 2. 夏に雨が多く降り、冬に乾燥する
 3. 一年を通して降水量が一定で、乾燥する時期がない
 4. 夏に乾燥し、冬に雨が降る
- 問2 冷帯（亜寒帯）が、より高緯度に位置する「寒帯」と区別される最大の要因として、夏の気温の推移に着目した説明として適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 短い夏の間、樹木が成長できる目安となる10度以上にまで気温が上がるため。
 2. 夏には40度を超える酷暑となり、水分の蒸発量が降水量を上回るため。
 3. 夏の間も氷点下を下回り、常に氷雪に覆われた状態が続くため。
 4. 偏西風の影響により、夏の間は常に冷涼で湿潤な天候が維持されるため。
- 問3 熱帯に属する赤道付近の地域において、月別平均気温をグラフに表すと25度前後でほぼ一定の直線状になります。このように気温の変化が小さくなる理由として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 暖流の影響を一年中受けることで、海水温とともに気温も一定に保たれるため
 2. 広大な熱帯雨林が日光を遮り、地表の温度上昇を抑え続けているため
 3. 常に強い偏西風が吹いているため、周囲の熱が分散され一定の気温になるため
 4. 一年を通じて太陽の光を受ける角度が大きく、地表が受ける熱量の変化が少ないため
- 問4 スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。
 2. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。
 3. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
 4. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。
- 問5 東南アジアなどの熱帯地域において、午後から夕方にかけて短時間のうちに降る、強い風を伴う激しい大粒の雨を何と呼びますか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. やませ
 2. タイフーン
 3. スコール
 4. モンスーン
- 問6 一年中雪や氷に覆われ、樹木がほとんど育たないカナダ北部の厳しい自然環境について説明した文として、この地域の気候的特徴を正しく述べているものはどれですか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 冬の寒さは厳しいが、夏に気温が上がるため広い針葉樹林が広がる。
 2. 一年を通じて気温が極めて低く、降水量は少ない。
 3. 夏は気温が上がるが、年間を通じて降水量が極端に多い。
 4. 一年を通じて気温が低く、常に大量の雨や雪が降る。
- 問7 ある地域の気候は「夏は高温で乾燥し、冬は温暖で雨が比較的多い」という特徴を持っています。この地域で行われている農業の様子として最も適切なものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. 夏の乾燥に耐えられるじゃがいもが育てられ、冬に米が栽培される。
 2. 豊富な夏の雨を利用して米が育てられ、冬の降雪を利用して小麦が栽培される。
 3. 一年中降水量が多く温暖なため、オリーブと米が同時に栽培される。
 4. 夏の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうが育てられ、冬に小麦が栽培される。
- 問8 ある地点の統計データにおいて、1月の平均気温がマイナス6.5度、7月の平均気温が19.2度と年較差が大きく、降水量は夏場にやや多いものの年間を通じて100mmを超える月がないという特徴が見られる。このような気候が見られる地域における自然環境や景観について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 一年中気温が高く降水量も多いため、多層にわたる密林である熱帯雨林が形成されている。
 2. 冬も比較的温暖であり、オリーブやブドウなどの耐乾性のある作物の栽培が盛んである。
 3. 一年を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない砂漠が広がっている。
 4. 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。
- 問9 ある高緯度の都市の気温データにおいて、冬の月平均気温が氷点下にならず、夏の気温も20度程度で推移しているため、年間の気温の変化を示す折れ線の振れ幅が小さくなっています。一方、同緯度の別の都市では夏の気温が25度近くまで上がり、冬は氷点下近くまで下がります。この気温の変化が小さい方の都市で見られる気候の特色として、正しい説明はどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 一年を通して日照時間が非常に長く、夏は40度近くまで気温が上昇する。
 2. 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が高く、年間の気温差が小さい。
 3. 季節風の影響を強く受け、夏と冬で吹く風の向きが逆になるため、年間の気温差が大きい。
 4. 標高が非常に高い場所に位置しているため、一年中気温が低く、夏でも雪が降る。
- 問10 アマゾン河流域などの熱帯雨林地域で見られる、森林を伐採して燃やし、その燃え跡に残った灰を肥料として利用する伝統的な農法を何といいますか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 焼畑農業
 2. ブランデーション
 3. 地中海式農業
 4. オアシス農業
- 問11 赤道付近の地域において、年間を通じて平均気温が25度を上回り、毎月多くの雨が降るという気候条件は、人々の生活や自然環境にどのような影響を与えますか。その説明として適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 一年中気温が高いため、水分を保持しやすい黒土（チェルノーゼム）が広がり、世界的な小麦の栽培地帯となる。
 2. 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。
 3. 雨が多いため常に湿潤な環境となり、永久凍土が溶け出すことによる建物の倒壊を防ぐための高床式住居が普及する。
 4. 年間の気温変化が小さいため、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われるようになる。
- 問12 2019年の世界生産統計でアメリカ合衆国、中国、ブラジルが上位3か国となっており、近年では家畜の飼料やバイオ燃料の原料としての需要も急速に高まっている農産物はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. オリーブ
 2. 綿花
 3. 茶
 4. とうもろこし

答え合わせ・解説

問1	答え 4 夏に乾燥し、冬に雨が降る	地中海沿岸で見られる地中海性気候は、温帯の中でも特異な降水パターンを持っています。夏季は亜熱帯高圧帯の影響下に入るため、乾燥して日差しが強くなります。一方で、冬季は偏西風の影響や前線の活動が活発になるため、雨が多く降ります。日本の多くの地域に見られる「夏に雨が多く、冬に乾燥する」というパターンとは逆になる点が大きな特徴です。
問2	答え 1 短い夏の間、樹木が成長できる目安となる10度以上にまで気温が上がるため。	冷帯と寒帯の境界は、樹木が生育できるかどうかが基準となります。冷帯は夏の間、月平均気温が10度を超える月があるため、タイガのような森林が成立します。これに対し、寒帯（特にツンドラ気候）は夏でも10度未満であるため、樹木が育つことができません。
問3	答え 4 一年を通じて太陽の光を受ける角度が大きく、地表が受ける熱量の変化が少ないため	地球の公転に伴って季節が生じますが、赤道付近は太陽の南中高度が一年中高いため、季節による受熱量の差がほとんど生じません。このため、月ごとの平均気温がほぼ一定になり、直線状のグラフを描くことになります。これに対し、緯度が高い地域では季節によって太陽の角度が大きく変わるため、気温の変動も大きくなります。
問4	答え 2 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問5	答え 3 スコール	赤道に近い熱帯地域では、日中の強い日差しによって地表付近の空気が暖められ、上昇気流が発生します。これによって積乱雲が急速に発達し、午後から夕方にかけて短時間で激しい雨をもたらします。季節によって風向きが変わる「モンスーン（季節風）」や、熱帯低気圧が発達した「台風（台風）」とは発生の仕組みが異なります。
問6	答え 2 一年を通じて気温が極めて低く、降水量は少ない。	寒帯の地域では、気温が低いために空気中に含まれる水蒸気量が少なく、年間の降水量は砂漠のように少なくなります。また、夏の気温が十分に上がらないため、地面の下には永久凍土が広がり、樹木が根を張ることができません。
問7	答え 4 夏の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうが育てられ、冬に小麦が栽培される。	夏が乾燥し冬に雨が比較的多くなる気候は地中海性気候の特徴です。地中海沿岸では、夏の乾燥に適応したオリーブやぶどうなどの耐乾性作物と、冬の雨を利用した小麦の栽培が行われています。
問8	答え 4 「タイガ」と呼ばれる広大な針葉樹林が分布しており、木材資源が豊富である。	月平均気温が氷点下になる月がある一方で、夏には20度近くまで気温が上がるというデータから、この地域は冷帯（亜寒帯）に該当します。冷帯では、厳しい冬に耐えられるエゾマツやカラマツといった針葉樹の純林（タイガ）が広がり、ロシアやカナダなどでは主要な産業資源となっています。乾燥帯や熱帯、温帯（地中海性気候）の特徴とは異なります。
問9	答え 2 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が高く、年間の気温差が小さい。	西岸海洋性気候の都市では、暖流と偏西風の恩恵により冬の寒さが緩和されます。また、夏は涼しく保たれるため、大陸の内陸部や東岸に比べて、一年を通じた気温差が小さくなるのが大きな特徴です。問題文にある「折れ線の振れ幅が小さい」という記述は、この年間の気温差の小ささを表しています。
問10	答え 1 焼畑農業	熱帯雨林の土壌は雨によって養分が流されやすく、農耕には適さない酸性の土地が多い。そのため、樹木を燃やした灰を天然の肥料として活用し、キャッサバやバナナなどを栽培する工夫がなされてきた。数年耕作して土地がやせると別の場所へ移動し、元の土地の森林再生を待つという循環的な仕組みが特徴である。
問11	答え 2 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。	熱帯の中でも特に降水量が年間を通じて多い地域（熱帯雨林気候）では、植物にとって理想的な高温多湿の条件が続くため、多様な樹木が密集して育ちます。これを東南アジアやアフリカではジャングル、南米のアマゾン川流域ではセルバと呼びます。選択肢にある「高床式住居」は熱帯でも見られますが、その理由は「永久凍土」ではなく、通気性の確保や浸水被害の防止、害虫対策などが主目的です。
問12	答え 4 とうもろこし	とうもろこしはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）などで大規模に生産されており、世界で最も生産量が多い穀物の一つです。人口増加に伴う食肉需要の拡大による飼料用としての利用に加え、環境負荷の低減を目的としたバイオエタノールの原料としての重要性も増えています。